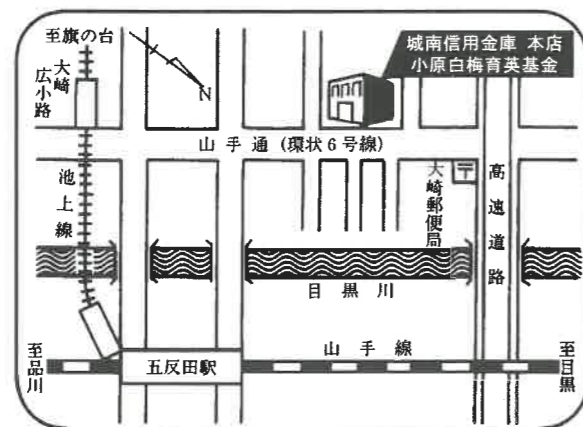


育英基金のごあんない

公益財団法人小原白梅育英基金

〒141-8710 東京都品川区西五反田7丁目2番3号
城南信用金庫内
TEL 03(3493)8111 (代表)



公益財団法人小原白梅育英基金

公益財団法人小原白梅育英基金の概要

<設立の趣旨・沿革>

公益財団法人小原白梅育英基金は、城南信用金庫の創立 40 周年記念事業の一環として、向学心に燃える学生の方々に奨学金を援助し、「世の為、人の為」に役立つという高い志を持った人材を育成することを目的として、昭和 61 年 2 月に創立されました。

以来、基本財産の拡充ならびに育英奨学事業の充実、発展に全力で取り組んで参りました結果、今や基本財産は 70 億円に達し、奨学生につきましても、令和 4 年 7 月 1 日現在で 120 名、既に社会の第一線で活躍している卒業生を含めた奨学生数も 1,700 名を超える等、名実ともに我が国有数の育英奨学基金として、着実に発展を遂げております。

<育英基金の概要>

◆ 名称

公益財団法人小原白梅育英基金

〒141-8710

東京都品川区西五反田 7 丁目 2 番 3 号

城南信用金庫内

TEL 03 (3493) 8111 (代表) 直通 03 (3493) 8135

◆ 基本財産

70 億円

◆ 目的

当育英基金は、向学心にあふれ、品行方正、学術優秀でありながら、経済的理由により修学が困難な学生に対して奨学金を援助し、社会に役立つ人材を育成することを目的とします。

◆ 事業

- ① 奨学金の給付
- ② 奨学生の指導
- ③ その他、設立の目的を達成するために必要な事業

◆ 奨学金の給付期間

卒業までの最短修業年限とします。

◆ 奨学金の給付額

月額 50,000 円 (返済の義務はありません)

◆ 奨学生の資格

- ① 大学生
- ② 学術優秀、品行方正であること。
- ③ 経済的理由により修学が困難であること。
- ④ 大学の推薦があること。

◆ 募集人員

30 名程度

◆ 応募手続

大学を通じて、当育英基金所定の書類を提出していただきます。

◆ 奨学生の決定

当育英基金の手続きを経て決定し、結果については大学ならびに本人に通知します。

◆ 採用大学 (令和 4 年度採用大学)

東京大学	慶應義塾大学	法政大学
一橋大学	早稲田大学	明治学院大学
東京工業大学	立正大学	昭和女子大学
横浜国立大学	神奈川大学	専修大学
横浜国立大学	明治大学	千葉商科大学

● 役員

理事長	吉原 毅	城南信用金庫元理事長 (一社)しんきん成年後見サポート理事長
常務理事	小泉 博美	(株)城南情報サービス顧問
理事	木村 孟	大学評価・学位授与機構顧問 元東京工業大学長
	相磯 秀夫	慶應義塾大学名誉教授 元東京工科大学学長
	坂 誥 秀一	立正大学名誉教授 元立正大学長
	坂東 真理子	昭和女子大学総長
	河原 清彦	不動産管理業
	三谷 昌宏	みなみ商事(株)顧問
監事	木村 正彦	公認会計士
	横田由紀彦	(株)城南不動産サービス顧問

● 評議員

安藤 正道	佛母山摩耶寺前住職
原田 博夫	専修大学名誉教授
浅井 通泰	弁護士
安藤 清志	東洋大学名誉教授
粕谷 克己	不動産管理業
波田野 正和	不動産管理業
須藤 英章	弁護士
森田 正隆	明治学院大学経済学部教授
大塚 健一	(株)城南情報サービス顧問
守田 正夫	城南信用金庫元理事長
渡辺 泰志	城南信用金庫常勤監事

● 選考委員

眞野 芳樹	早稲田大学大学院教授
貫洞 玲子	横浜商科大学事務局長
原田 博夫	専修大学名誉教授
森田 正隆	明治学院大学経済学部教授
山藤 公一	(一社)しんきん成年後見サポート顧問
新田 輝夫	城南信用金庫元副理事長

令和 4 年 6 月末日現在